

ボランティア伝言板



11月~12月

発行 佐伯区社会福祉協議会ボランティアセンター
〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
広島市佐伯区役所別館 佐伯区地域福祉センター
TEL 921-3360 FAX 924-2349
平成26年11月発行

手に心とことばを

手話を学び、楽しくボランティア活動しませんか!



～手話ボランティア入門講座～



手話とは、聴覚に障害のある方にとって大切なコミュニケーションの手段の一つです。

聴覚障がい者の生活について学ぶとともに、手話を活用したボランティア活動を始めてみましょう。

開催日時：平成26年11月18日（火）～12月16日（火）

19:00～20:45【全5回】

- ♥会場 佐伯区地域福祉センター 5階 ボランティア研修室
- ♥対象 手話に興味・関心のある方（初心者大歓迎）
- ♥定員 20名（定員になり次第締め切ります）
- ♥参加費 300円（テキスト代その他）
- ♥主催 広島市佐伯区社会福祉協議会
- ♥協力 五日市ボランティアサークル「かえで会」（佐伯区ボランティアセンター登録グループ）



<申込み・お問い合わせ> 社会福祉法人 広島市佐伯区社会福祉協議会
〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
TEL 921-3113 FAX 924-2349

日程	内容	講師など
11月18日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聞こえないことって？ ・ ボランティアって？ ・ 手話表現 	社協職員 五日市ボランティアサークル 「かえで会」
11月25日（火）～ 12月9日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手話表現 	五日市ボランティアサークル 「かえで会」
12月16日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手話表現（交流） 	五日市ボランティアサークル 「かえで会」 社協職員

とび出せボラセン レポート

視覚障がい者のつどい「白い三輪車の会」の浦上由美子さんからお便りが届きましたのでご紹介します。

「私のパートナーは広工大学院生！」

読者のみなさん、61歳（女性）と24歳（男性）のカップルなんて興味津々でしょう！

種明かしをすると、私は視覚障がい者で、今一番燃えているのが風をきって走ることです。この夢を叶えてくれる素晴らしいパートナーが伴走者の鶴原君です。今年は「平和マラソン」で10kmに挑戦しようと思っています。目が不自由だと一人で走るのがとても難しいので、ボランティアセンターに伴走者を紹介してほしいと相談し、調整してもらったのが彼でした。

鶴原君はおとなしい感じだけど、とてもガッツがあるというのが初印象でした。彼と初めての活動は、いきなりスピードを出して1周400mを3周しました。走りながら、『鶴原君、はじめからそんなにスピードを出したらダウンしちゃうよ』と助言したほど…。その後、休憩をとって2周走ってもらいました。その日はとても嬉しくて幸せな気持ちになり、私はこの出会いに感謝し、走っていて良かったなと思いました。これからハーフマラソン・フルマラソンへと挑戦していきたいと思っています。

鶴原君、これからもよろしくお願いします。

<ボランティアコーディネーターから一言>

心がほっこりするおたよりでした。浦上さん、素敵なパートナーができて良かったですね。是非、フルマラソンに挑戦する夢を果たしてください。そして、鶴原君、浦上さんの夢を少しでも早く実現するお手伝いをよろしくお願いします。



～鶴原君と走っています～

財団助成のお知らせ

目的：次代を担う青少年が、いろいろなことに興味を持ち、多くの感動を得る事のできる生活体験機会の提供や、地域社会づくりのための諸活動を支援する。

対象：民間の非営利活動をしている団体

内容：自然とのふれあい・ボランティア育成（次世代のリーダーを育てる活動）・地域連帯（地域での様々な支え合い活動）・エコ・国際交流や協力・科学体験やものづくりなど・・・
特に、東日本大震災復興支援活動や〇周年記念事業など

助成金：1件につき 原則10万円～50万円

締め切り：平成27年1月13日（火）

問い合わせ：公益財団法人 マツダ財団 事務局

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 マツダ株式会社内

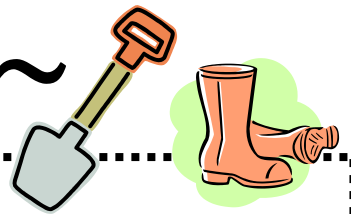
TEL 285-4611 FAX 285-4612

Eメール：mzaidan.sj@mail.mazda.co.jp

★過去の助成団体：沙羅の森



～被災地への支援は今～



安佐北区災害ボランティアセンターの
活動 (9/22頃)
写真提供:「災害NGO結」前原土武氏



安佐南区災害ボランティアセンター
1階の受付にて (10/12)



8月20日未明に大災害が発生し、22日に災害ボランティアセンターが安佐南区と安佐北区に開設され、同センターでは、9月30日までほぼ毎日(雨天や台風接近などを除いて)、午前8時30分からボランティアの受付をしました。早い方は午前7時くらいから来られ、参加者の「ほっとけん」熱い気持ちが伝わってくるようでした。

9月末までに、広島市域から延べ41,679人(最大3,265名が参加の日もありました)の方々が参加され、力強い応援にありがたい気持ちでいっぱいです。「災害ボランティア活動」は、みなさまのおかげで収束の方向に向かっています。

10月からは、「復興連携センター」として安佐南区・安佐北区で被災者の生活支援を含めた活動しております。ボランティア受付は土・日に変わり、一日100名くらいの方々が参加しておられます。

広島市復興連携本部 facebook に新しい情報をアップしていますのでご覧ください。

今後も引き続き、ご協力をお願いします。

(10月27日記)

ボランティア活動に参加してきました

8月26日、9月8日、そして9月26日に、安佐南区緑井や八木方面で、災害ボランティア活動をさせていただきました。

作業(泥だしや土のう作りなど)の大まかな流れはどの日も同じでしたが、8月26日は、災害ボランティアセンターの受付や八木サテライト(現地の拠点)で作業の指示を受けたものの、急な予定変更等もあり作業開始までに2時間くらいかかりました。災害が起きてからまだ数日しかたっていないから、仕方が無かったことだと思いました。

9月8日と26日は、一日の作業内容が分かる指示書が準備してあったので活動の能率が良く、待ち時間は激減しました。それに、ほとんどの方が経験者のため全体的に作業がスムーズでした。被災地は、多くの方々がいろいろな支援に携わったこともあり、着々と復興が進んでいるようでした。

最初は先が見えない状態だったけれど、ボランティアの皆さんが一生懸命被災者の方々のために頑張っておられる姿に、「パワーと勇気」をもらうことができました。

また、機会があれば参加したいと思います。



ひらもと けんじ
平本 賢司さん



◇ボランティア募集◇



ミニテニスパートナー

知的に障がいのある子どもたちとふれあいながら、一緒に体を動かしてみませんか！

- ♥日 時：平成26年12月13日(土)
(平成26年11月はお休み)
14:00~15:30
- ♥会 場：佐伯区スポーツセンター
(佐伯区楽々園6-1-27)
- ♥持参物：上靴・動きやすい服・飲み物
- ♥主 催：広島市手をつなぐ育成会
佐伯区支部学親会

佐伯祭に来てみんな祭

精神障がい者の方たちとふれ合いながら障がいの理解と地域交流への働きかけとしてお祭りを開催します。特設ステージもあります。楽しみながら、お手伝いしてみませんか！

- ♥日 時：11月22日(土) 8:30~16:00
- ♥会 場：新宮苑公園(五日市小学校東隣り)
- ♥内 容：受付・駐車場案内など
- ♥人 数：5名くらい
- ♥備 考：昼食は準備しています
- ♥主 催：佐伯祭に来てみんな祭実行委員会

↑ お問合せ・申し込み 佐伯区ボランティアセンター ☎(082)921-3360



えりごのみ情報



Vセンターで開催しているサロン紹介!

♣ リボンサロン

オレンジリボンは、児童虐待防止運動のシンボルです。ボランティアセンターでは、概ね毎月第2・4の火曜日13:30から一時間くらい、お茶を飲みながらリボンを作っています。また、不要になった点字用紙を使って「エコ鍋敷」も作成しています。

お気軽にご参加ください。

*リボンサロン：11月11日・25日 12月9日

◆ 障がい者パソコンサロン

パソコンに関心のある障がい者の方を対象に、「パソコン入門基礎のキソ」を開催中！

「ふれ愛グループ」のボランティアがお待ちしています。バリアフリーの空間で、ゆったり楽しくパソコンを学んでみませんか！

第9回 佐伯祭に来てみんな祭 作業所ふれあいフェスタ

日 時：11月22日(土)
9:30~14:30

場 所：新宮苑公園
(五日市小学校グラウンド東側)
模擬店(焼きそば・からあげ・カレー・豚汁など)
ステージ(五日市西地区秋祭り保存会太鼓部・ジャズダンスクラブなど)

もちまき
お楽しみ抽選会(豪華賞品があたる!)

♥主催：佐伯祭に来てみんな祭実行委員会
♥後援：広島市佐伯区社会福祉協議会
広島市佐伯区民生委員児童委員協議会

♥お問い合わせ
地域生活支援センターいつかいち
☎082-943-5562